

# Moshi-mosu

Vol. 5

Take Free

もっと知れば、もっと好きになる！長岡京市の歴史・文化財



朝掘りのタケノコが沿道に並び、キリシマツツジやボタンなどの春を彩る花々があっという間に咲き誇る。長岡京市は、『かしく暮らしっく』なまち。それは、どこか懐かしく、上質な暮らし。1500年前の「弟国宮」の時代から、住む人や景色は少しずつ変化しても、ずっとずっと続いている暮らしが間違いなくここにある。それを、歴史と言ひ、文化と呼ぶ。まちの文化を考えることは、私たちの生き方を見つめること。そして、そのなかからいろいろな魅力を見つけ、未来へ暮らしをつなげていく。だから、やっぱり知ってほしい。いよいよ、シンポジウム。開催します！



Bamboo shoots dug in the morning are being sold along the roadside. The flowers that colorize spring come to bloom. The image of Nagaokakyo is "KASHIKO-CLASSIC" city. "KASHIKO-CLASSIC" means nostalgia and a fine life. Even though people and sceneries change gradually from the era of "OTOKUNINOMIYA-Palace" 1500 years ago, there is no doubt that there is a continuing activity. We call it history, we call it culture. Thinking of the culture of the town is to look at our way of life. And we will find various charms from that and connect life to the future. So, we want you to know them. We will hold a symposium!

おとくにのみや  
弟国宮遷都  
1500年

# 記念シンポジウム

長岡京市は、784年に遷都された「長岡京」の地で知られていますが、実はそれより以前にも都が営まれました。それが、「弟国宮」です。

日本書紀によると、518年、けいたいてんのう継体天皇によって、「つつきのみや筒城宮」（京田辺市）から遷都されました。ことし、平成30（2018）年は、この遷都から1500年を迎えます。

これを記念して、1500年前の「弟国宮」の歴史を紐解きながら、いまの長岡京市の魅力に迫るシンポジウムを開催します。

歴史好きのあなたも、これまであまり興味のなかったあなたも、ぜひご参加ください。

きっと、これまでと違うドキドキに出会えるはずです！

## 長岡京市 の 魅力☆

プラタモリでおなじみ！

梅林秀行さん



自然と歴史が隣り合うまち。東京に似た空気を感じる！

◆今回のシンポジウムにあたって、何度か長岡京市を訪れていただいています。が、ズバリ長岡京市のイメージはいかがですか——

長岡京市は、そもそも魅力的なまちですね。まちのエンパワーメントを感じます。“昔の市街”と“新しい市街”が混在している面白さがあるんです。例えば、市内の中心部の阪急とJRの間には用水路の網の目があって、目のところが90度に交わっているところが多いんですね。たぶん、古代の条里制がそのまま生きてると思うんです。古代の都市計画のうえに、今の暮らしがありますね。

それから、典型的な私鉄沿線のような空気も感じます。東京の小田急線や西武線のような街並みにそっくりなんです。それは、個性がないということじゃなくて、そっくりである理由があって、こういう生活を送りたいなっていう夢や憧れがまちづくりに活かされていると思うんです。それが近代社会のまちの個性なんですね。さらに、今回シンポジウムの会場となるバンビオ周辺。まさに、これからのまちをみんなでどうつくっていくかと考えて見つけ出した答えが、このJR長岡京駅前ですね。なかなか面白いです。

6/2 土  
バンビオ 3階  
メインホール

### 第1部 基調講演【午後1時～】

- 『東アジアのなかの弟国宮』  
井上満郎さん（京都産業大学名誉教授）
- 『弟国宮を求めて』  
小田桐淳さん（公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター理事）

### 第2部 パネルディスカッション【午後2時45分～（予定）】

『弟国宮から考える長岡京市の魅力』

〔コーディネーター〕  
井上満郎さん



京都出身の歴史学者  
と言えます！

〔パネリスト〕  
小田桐淳さん



長岡京市の発掘に  
携わって35年！

〔パネリスト〕  
梅林秀行さん  
（京都高低差崖会崖長）



地形を読み解く  
スペシャリスト！

〔パネリスト〕  
中小路健吾  
（長岡京市長）



かしこ暮らしっくな  
市民代表！

【定員】先着300人 ※当日の開場は、午後0時30分を予定しています。

【申込】事前申込不要 ※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

【お問い合わせ先】長岡京市教育委員会生涯学習課 ☎075-954-3557

◎手話通訳・要約筆記等のサポートが必要な方は、5月25日（金曜日）までに生涯学習課へ。

◎内容や時間は都合により変更となる場合がありますので予めご了承ください。



### まちが新陳代謝しながら、人が住みこなしてきた面白さ！

長岡京市は、大切なところを残しつつ、時代にに応じて新しい暮らしも創造しながら、きちんと住みこなしてきているまちだと思います。そして、結果的に風景が固定されないよさが生まれています。しかも、図らずもそうしてきているのが長岡京市の魅力じゃないですかね。

新陳代謝があるまちは、僕も歩いて楽しいですね。古き良きではない、昔だけにとられないまち。多少つぎはぎしながら、古すぎず新しすぎず、まさに“かしこ暮らしっく”なまちですね。そういうまちが歩いて一番楽しいです。

◆話がガラリと変わってしまいますが、このたび、2020年のNHK大河ドラマの主人公が明智光秀に決まりました。長岡京市は光秀とゆかりのあるまちのひとつなんです。まち歩き視点からはどんな魅力を感じますか――

戦国の長岡は、大名が育たなかったことが大きな特徴だと思うんです。小さな小さな領主がひしめき合っていたのがここ長岡京市をはじめとした西岡なんです。大名目線でない時代・社会を築いていた魅力がありますね。



シンポジウムへ  
ぜひお越しください！  
プラタモリ的な  
お話ができたらと  
思っています！

梅林秀行さん。愛知県出身。NHK「プラタモリ」にたびたび出演。京都の凸凹を歩くことを取り上げた著書は続編が刊行されるほどの人気。

参加しよう！

## Event イベント情報。

シンポジウムと同時開催！

### 「古墳」「歴史」でつながる ワクワク青空市 “Un aimant”

アン・ネモー



埋蔵文化財センターによる

- 本物の埴輪展示
- 埴輪づくりワークショップ
- 火おこし体験コーナーもあります！

古墳などの歴史的なモチーフを取り入れたグッズやおいしいフード、かわいいアクセサリ、体験ブースなどが大集合！記念シンポジウムと同時開催で、一日限りの青空市「アンネモー」を開催します！

アンネモーとは、フランス語で「磁石」の意味。「古墳」「歴史」をキーワードに、市内外の約25もの店舗や団体が大集結。あなたも歴史の魅力に、“引き寄せられて”みませんか？

■お問い合わせ 長岡京市商工観光課 ☎ 075-955-9515

6/2 土

10～16時  
バンビオ広場公園  
雨天中止



### 『継体天皇弟国宮と古墳・豪族居館～特別展示』

- 日時 平成30年6月24日(日曜日)まで開催中  
午前10時～午後7時(土曜・日曜・祝日は午後5時まで)
- 場所 長岡京市立図書館1階歴史資料展示コーナー
- 問い合わせ 長岡京市教育委員会生涯学習課 ☎075-954-3557

観覧自由

図書館休館日は除く



陶器町遺跡の豪族居館

#### Column

継体天皇が弟国宮に遷都した時期以降、井ノ内周辺では井内車塚古墳や井内稲荷塚古墳などの古墳造営が活発となることから、おそらく継体天皇と関係の深い人たちが築いた墓と考えられます。同様に継体天皇との関連が推定されるものとして、今里周辺の2カ所で見つかった古墳時代後期の大規模建物があります。一つは昭和61年(1986)に赤根天神社南西の今里遺跡で見つかった建物群、もう一つは平成27年(2015)に長岡三丁目の陶器町遺跡から見つかった古墳時代後期の大規模な建物跡です。いずれも弟国宮よりも新しい時期のものですが、古墳時代の建物の中でも飛びぬけて大きいものです。これほどの大規模な豪族居館が、今里周辺の狭い地域に二つも存在することは大変珍しく、その背景には弟国宮遷都をきっかけとした、継体天皇とのつながりがあったと考えられます。

#### お便りコーナー

新聞などでも、今年は弟国宮遷都 1500年という記事を目にするようになり、長岡京市では記念シンポジウムなどが開催されると聞きました。

まちの歴史を知ることは、とても大切なことだと思うんですが、相変わらず興味がわきません。それに、歴史を勉強するときに、時代や年号、名前を覚えるのがすごく苦手です。(はじめのいっぽさん)

#### 「残りもの」なのか、「最後のひとつ」なのか！

とても素敵なご質問をありがとうございます。この前、仕事が終わって閉店間際のパン屋さんに駆け込みました。欲しかったクリームパンは売り切れ。仕方なく売れ残っていたくるみパンを購入。このくるみパンが思いのほか絶品！それ以来くるみパンを探し回っています。売れ残りのひとつではなく、ついに出会えた最後のひとつ。実際に触れてみることやもの見方が少し変わること、すごく得した気分になることってありますよね。歴史は、覚えるものでもなく、知って感じるものなのかも。さあ、6月2日。バンビオで楽しみましょう！

『Moshi-mosu』 vol.5

発行：長岡京市教育委員会生涯学習課 京都府長岡京市天神4丁目1番1号／平成30(2018)年5月